



さわい 輪

まちづくり協議会は安心・安全なまちづくりを目指します。

第14号

平成28年3月

発行責任者

梶原 宜教

待ち遠しかった春の足音も自然の気配ですぐ近くに感じられる季節。3月早々、今年も坂井輪中学校の卒業式に参加させていただきましたが、卒業生や在校生の緊張感漂う姿・成長し輝く姿に接し、また全校生徒が心を一つにした大合唱には、心にジーンとくる感動を覚えました。義務教育を終えて旅立つこの生徒たちの姿を拝見し、式終了時には地域の一人として、改めてここまで導いていただいた先生方のご苦労に、深く感謝の「礼」を行ってきました。



坂井輪中学校区まちづくり協議会
会長 梶原 宜教

さて、27年度は活動の基本目標を「高齢者と子供にやさしい地域づくりを目指す飛躍の年」と位置付け、地域課題の把握とともに、この活動を地域住民に知ってもらうための広報活動の充実と、各専門部活動の活性化を目指して積極的に事業を進めてまいりました。地域包括ケアシステムの地域支援策については、関係団体等からご参加いただき、年3回の研修会を行ったほか、放課後の子育て支援への取組みをまち協としてどう対応すべきか？関係者からお集まりいただき、実施方法について整理をしました。この地域課題については、28年度でも地域包括ケアの実践編として3年目の研修会を行う予定ですし、放課後の子育て支援については、当面地域連携モデル事業に取り組むこととしてその準備を進めていく予定です。また、地域防災活動として、次代の地域力となる子どもたちを巻き込んでのレスキュー・ユニット訓練や防災学習事業を行ったほか、防犯・交通安全活動ではパトロール等の地域活動が西警察署から高く評価され、新聞にもその記事が掲載されたところです。

行政等との一体となったこれらの活動は、28年度でも継続して取り組んでまいりますが、少しでも地域の皆様からご理解いただき、また活動の輪が広がっていくよう願っておりますし、会員の皆様からのご支援とご協力をいただけると幸いです。

自治会活動実態把握と実践調査に関する結果報告書を刊行

今年度、連合自治部では、まちづくり協議会区内44地域自治会を対象に、自治会活動の実態を調査し、各自治会の課題の把握、また課題解決に向けての参考として、アンケート調査の結果報告書を作成し刊行しました。

詳細は、まちづくりセンター事務所までお問合せください。

(電話：025-378-3008)



今年度、生活環境部はゴーヤの栽培を行い、希望する自治会に配付しました。時期的に暑くなる頃でビニールハウスの中での作業で部員の皆様の頑張りで成し得ました。もう1つの事業は年2回の花植え、これは小中学生を含む地域の方々と行いました。



生活環境部部長
船岡 征夫



「坂井輪を花で飾ろう」の様子



福祉部部長
小林 勉

平成29年4月本格導入の「地域包括福祉部として3カ年計画で取組み、今年度い手育成研修会」を開催してまいりました。有識者と色々な角度から検討し進めてまげることはできませんでした。福祉部のた自宅や地域で自分らしく暮らし続けるら叱咤激励を頂きながら取り組んでいく



産業振興部部長
堀井 賢司



～1年間の活動を～ 各専門部の1年間の活

平成27年度、初参加にも関わらず産業振興部長という大任を軽々しく受けてしまいました。会の指針や取組みが身に染まる間もないながら自分なりに活動に関わらせていただき、諸々勉強になりました。特に地域のために活動している多方面の方々と交流がもてたこと、大変ためになりました。今後も地域産業と地域コミュニティの連携でできることを模索しながら実践していきたいと思います。



広報部部長
目黒 浩輔

今年度の広報部は、各専門部から広報部員を選出いただき、各部会の活動内容を速やかに把握し、発信できる体制としました。来年度に向けては今年度の活動を振り返り、反省点を活かし、地域の皆様が知りたい旬な情報をタイムリーに発信し、「広報さかい輪」、「かわら版」をより多くの方に見ていただきたいと思います。

今年度の防火防災部は、レスキュー養成講座及び合同防災訓練を行いました。レスキューJr 養成講座において消防士、防災士に興味を持ち、目を光せる生徒もおりました。また、合同訓練においては、初の試みで避難所を実施しましたが、反省点も多々ありました。



坂井輪レスキュークラブ



「アシステム」構築に向け、福
まで計6回「高齢者を支える担
た。研修会にあたりその都度、
いりましたが、明確な結果に繋
使命である「高齢者が住み慣れ
事ができる」まちに地域各位か
所存であります。

振り返って～

活動について

ーJr
まし
は、
軍か
方災
訓練
り今



防火防災部部長
内山 健作



ム養成講座

今年度も子ども部は子どもに関する事業をたくさんおこないました。その中でも2年目を迎える地域と学校連携あいさつ運動では、地域の方・子どもたち・先生方が学校周辺に立ち大きな声であいさつをしている姿がたくさん見られました。安心安全な地域作りの基本は元気なあいさつです。来年度もさらに充実させていきたいと思います。是非みなさんも大きな声でおはようの挨拶をしてみてください。



子ども部部長
郷 扶二子



さかい輪プレーパーク8の様子



文化・スポーツ部部長
青木 功



健康づくり教室の様子



平成27年度は4回の健康づくり教室を実施しました。

平成28年度も年4回計画し、ダッシュスイミングスクール新潟で1回健康づくり体操を実施する予定です。

来年度はリピーターのみならず、新規の「健康づくり体操」を増やす方向で考えております。

また、寺尾地下道絵画の展示については、年6回のペースで、まちづくり協議会内の保育園～坂井輪中学校の生徒の皆さんに平成28年度もお願いし、絵画展の協力をして参ります。

この地下道を通る方達から大変喜ばれております。

坂井輪中学校区まちづくり協議会 会報



防犯・交通安全部部長

山本 貴美子

私たちには、地域の皆さんのが交通事故や犯罪に遭わないよう、交通安全活動や防犯パトロールを実施しております。その結果、平成27年度はそれなりの成果をあげられたものと考えております。今後とも微力でありますが継続した活動を行い、一層安全で安心して暮らせる坂井輪の実現をめざして頑張りたいと思います。

「女性支援隊」が発足しました！

坂井輪地域には、女性が地域活動するための母体となる組織が長くありませんでした。地域の中には女性の力を發揮する場が多くあるのですが、それぞれ個人的に活動してきた経緯があり、女性の力を結集する場が求められていました。

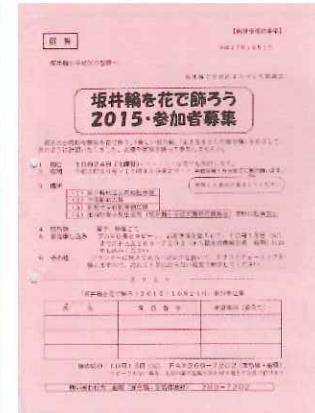
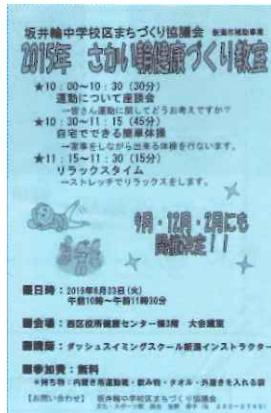
今年度、山本貴美子隊長のもと隊員18名で女性支援隊が発足しました。発足初年度の活動は、坂井輪まつりで「まぜごはん」や「こんにゃく」等を売る独自のブースを作りてPR活動を行ったり、連合防災訓練で「炊き出し訓練」に協力するなどの活動を行いました。



事故防止交通安全教室

交通安全パトロール

さかい輪中学校区まちづくり協議会で平成27年度に作成したイベント等のお知らせの一部です。来年度も更に充実した活動を行っていきます。



とき：平成27年10月18日（日）
午前10：00～12：00

会場：坂井輪中学校グラウンド及び体育館（小雨決行）

- 防災訓練会場
- 演習会場
- 演習会場
- 演習会場
- 演習会場
- 演習会場

各自おでこぼくち「防災訓練会場」に来、使ってご覧ください。

組織指導：新潟市消防局 西方面隊

共 催：坂井輪中学校区まちづくり協議会

主 催：坂井輪連合自治会・坂井輪地区PTA

平成28年度も引き続き、まちづくり協議会の活動にご協力をお願いいたします。

